平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		インフォメーションボード設置							所 文化産業観光部 観光課		
	行政計画	あり 事業NO. 29 計画事業名 インフォ				インフォメー	-ションボードの設置		±**		
事務事業の概要		[基本目標] I-2. まちの魅力の創出						事業 <i>0.</i>)開始・終了年度		
	長期総合 計画体系	[小 柱] (1)に	小 柱] (1)にぎわい、誘客の促進						[事業開始] 平成 1 4 年度		
	II BIT XX	[施 策]③海	施 策] ③ 海外からの観光客の利便性向上[12]						[終了予定	- 年度	
	根拠法令等		〔法令等名〕								
	事業対象	観光客及び区民	観光客及び区民								
	事業目的		国際観光都市として4か国語(日・英・中・ハングル)併記の観光案内板や英字案内板を整付 国内外の旅行者または区民の利便性及び回遊性の向上を図る。							、台東区を訪れる	
		4か国語(日・英	4か国語(日・英・中・ハングル)併記の観光案内板や英字案内板(名所・旧跡)等の整備及び維持管理。								
	事業内容	O 表示する地 採用する。	○ 表示する地図の範囲は、1キロメートル四方とし、(財)モビリティ財団で策定したピクトグラム記号を								
	委託の有無	一部委託	**	委託内容 案内板製作及び			元 罕				
	補助金の有無	なし	安	委託内容		X表TF X U					
	種別	指標の	名称	(単位)		漂値 '年度)	23年度	2	24年度	25年度	
	活動指標	建替•板面交換等(基/年)			25	11		1	5 (
		案内板充足率(基/1	版充足率(基/1km ³ あたり)			6	6			6	
事	成果指標	2か国語以上併記の3	医内板設基数(基) 65			64		6	5 65		
務事業の実績	決算額 (単位:千円)				<u> </u>		2,995		4,49	9 708	
		人にかか	人にかかるコスト(人件費など)				3,150		3,33	2,130	
	事務事業コス	スト 物にかかる	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,995		4,49	9 708	
	(単位:千円	3) その他の:	その他のコスト(扶助費・補助費など)				0			0 (
		総経費	総経費				6,145		7,83	1 2,838	
	財源項目	受益者負	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0			0	
	(単位:千円		の他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0			0 (
	(手位・11、		一般財源(区負担額) 6,145						7,83	2,838	
	前年度から 改善した事項 既設案内板		版の維持管理を図るため、現状を把握し、優先順位をつけて保守を行った。								
評価の視点		評価	評価の理由								
	必要性	4	主要な場所への案内板の設置は完了したが、既設案内板の維持管理及び「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」等に沿った表記の統一を進める必要がある。								
	効率性	3	東京スカイツリーまでの案内シートを区内の観光スポットなど、人目につきやすい場所の街路灯等へ貼り付けることで、効率的な旅行者の周遊を図っている。また、主要な箇所には案内板設置済みであるため、今後は維持管理を主に実施し、状況に応じて新たな案内板の設置を行う。								
	手段の適切	性 3	交通機関の出入口付近や観光スポット周辺、主要道路沿い等には既に案内板が設置されている。今後は既存観光案内板等の維持管理を主に行い、状況に応じて新たな案内板の設置を行う。								
	目的達成原	達成度 主要な箇所には案内板設置済みであるため、今後は維持管理のよる場所には、地域の要望や、必要な調査を実施した上で									
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること) 今後の方向性 がた									垃圾		

2020年オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人旅行者の増加が見込まれていることから、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」等に沿って、外国人の目線に立った案内板とするなど充実を図る必要がある。

字後の方向性 評価 結 拡大

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了